

住まいに関する市民アンケート調査結果概要（中間報告）

資料2-2

1. 配布数及び回収数

【配布数】 6,000件（実施期間 H28.8.10～8.31）

【回収数】 2,030件（H28.10.01現在）

【回収率】 33.8%

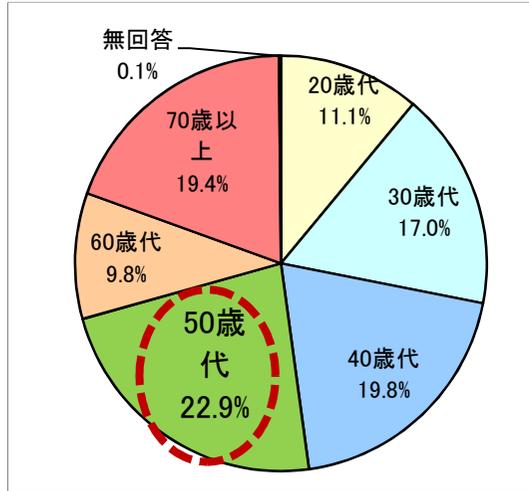
地域区分	地区	発送数	回収数	地域別回収率	回収構成比
長野市Ⅰ	中心市街地、第一～第五地区	500	238	47.6%	11.7%
長野市Ⅱ	芹田、古牧、三輪、吉田	1,371	382	27.9%	18.8%
長野市Ⅲ	古里、柳原、朝陽、大豆島、 浅川、若槻、長沼、安茂里、豊野	1,719	558	32.5%	27.5%
長野市Ⅳ	篠ノ井、川中島、更北	1,630	548	33.6%	27.0%
長野市Ⅴ	松代、若穂	480	156	32.5%	7.7%
長野市Ⅵ	小田切、芋井、七二会、信更、戸隠、鬼無里 大岡、信州新町、中条	300	116	38.7%	5.7%
	無回答	-	32	-	1.6%
	合計	6,000	2,030	33.8%	100.0%

回収率が高い地域
長野市Ⅰ地域 約48%
長野市Ⅵ地域 約39%

2. 回答者属性

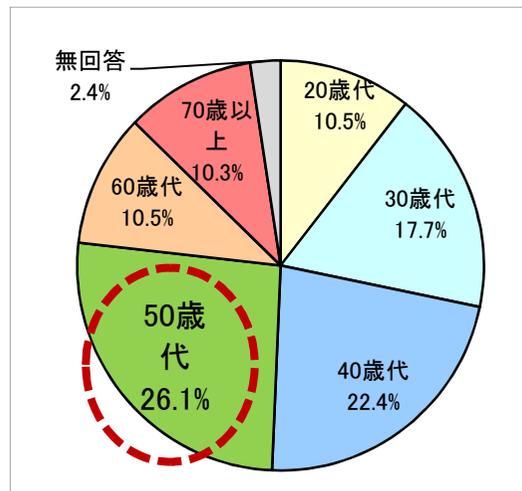
【回答者の年代】

50歳代が約23%と最も多い



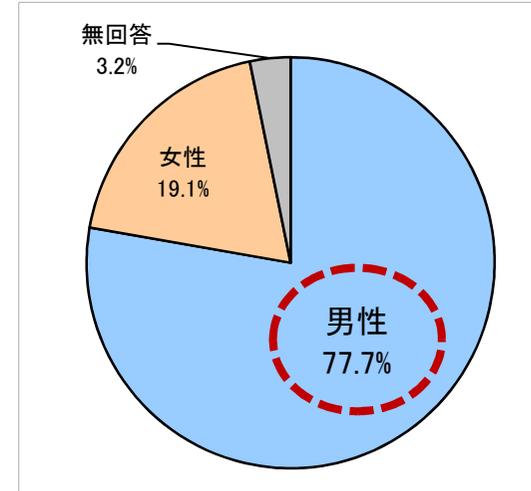
【主な働き手の年代】

50歳代が約26%と最も多い



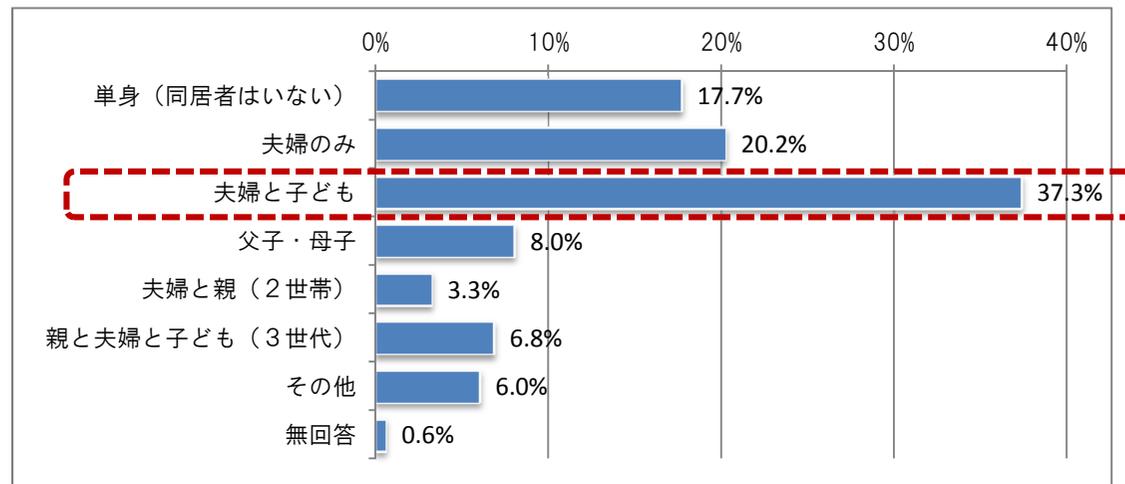
【主な働き手の性別】

男性が約78%と多数を占める



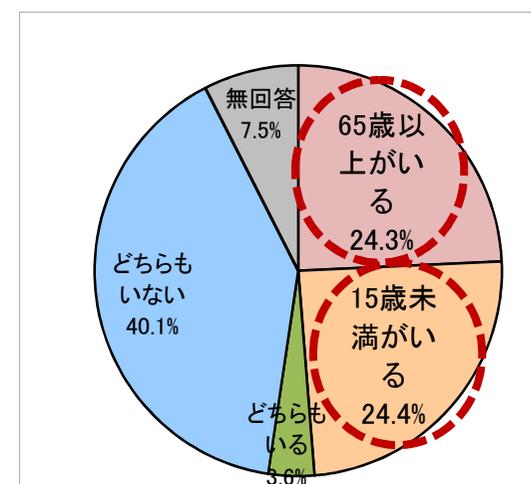
【家族構成】

夫婦と子どもの核家族世帯が最も多く約38%
夫婦のみ世帯が約20%、単身世帯が約18%



【子どもと高齢者】

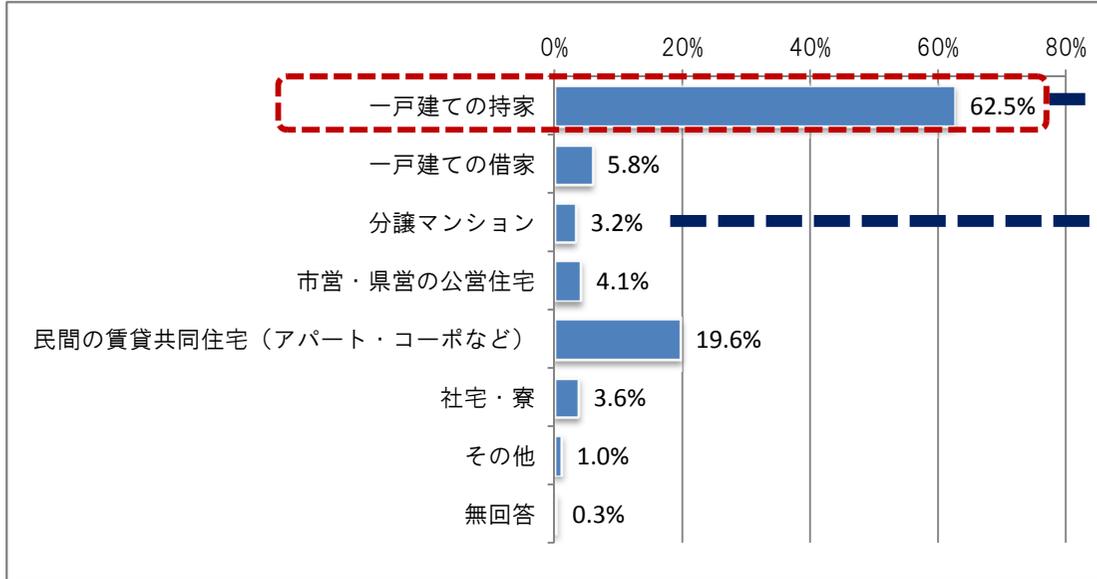
15歳未満の子どもがいる約24%
65歳以上の高齢者がいる約24%



3. 現在の住まい

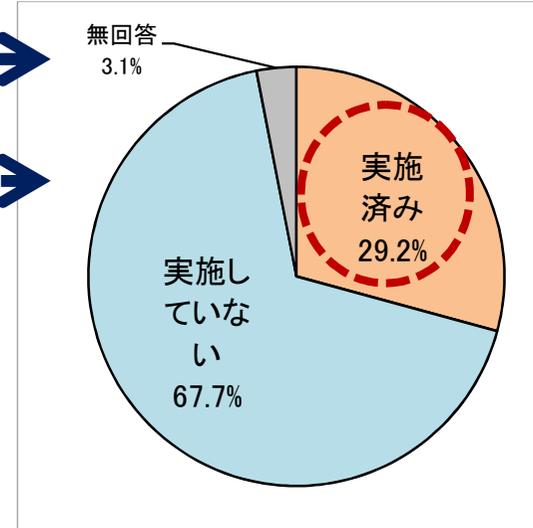
【住宅種別】

一戸建ての持家が約63%と最も多い（回答者持家率65.6%）



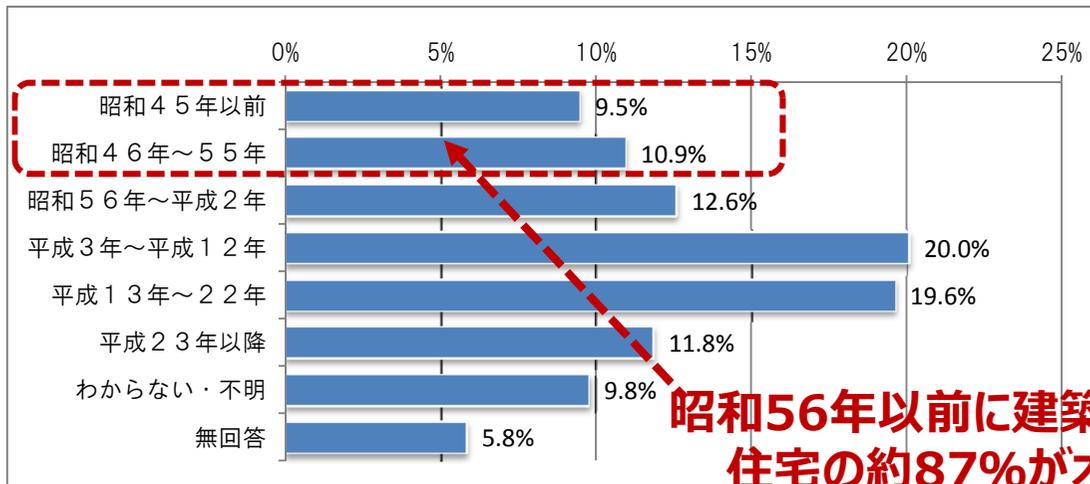
【持家のリフォーム状況】

実施済みは約29%
実施していないは約68%



【住宅の建築年】

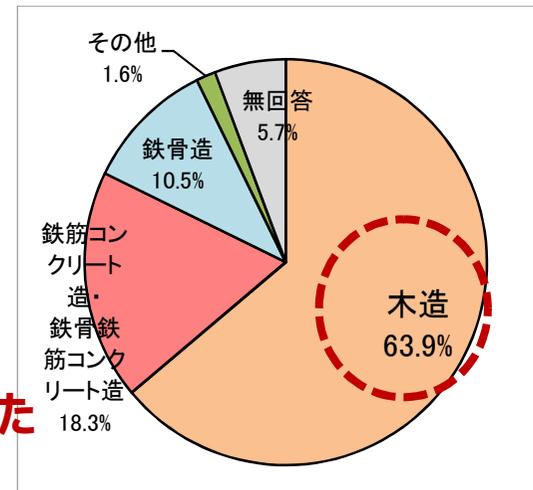
平成3年～平成12年と平成13年～平成22年が共に約20%



昭和56年以前に建築された住宅の約87%が木造

【住宅の構造】

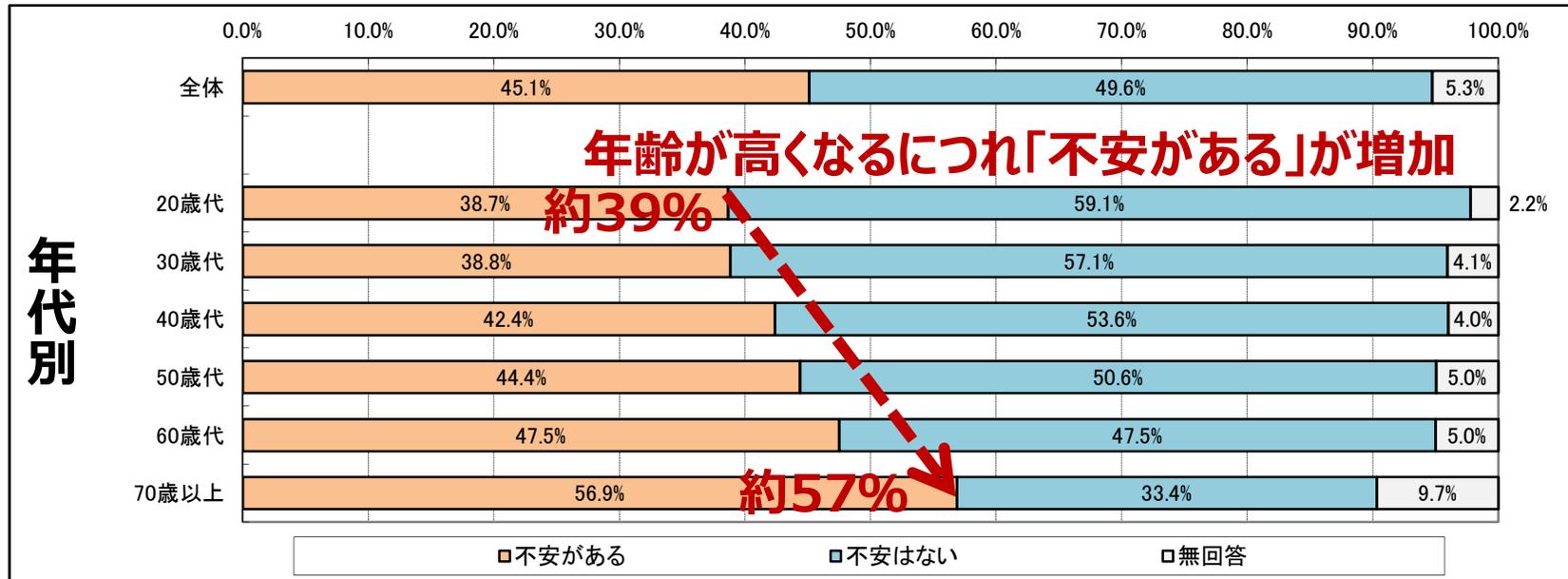
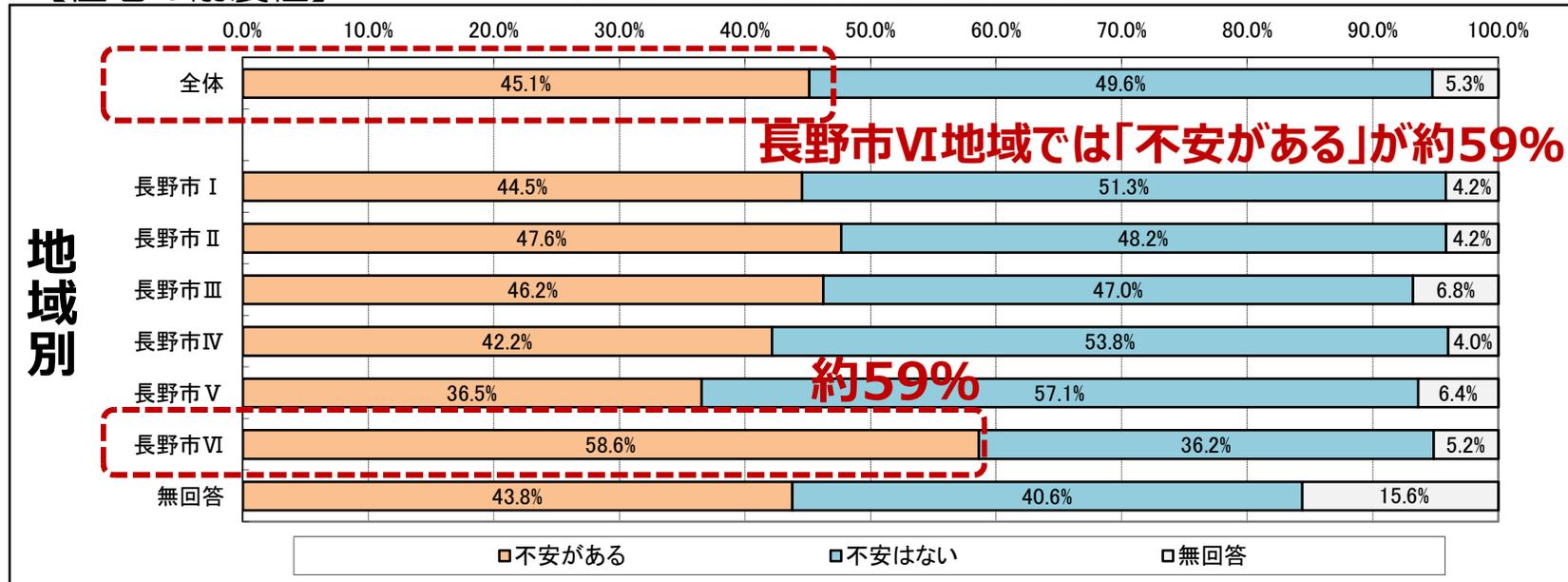
木造が約64%を占める



4. 住まいの安心・安全

【住宅の耐震性】

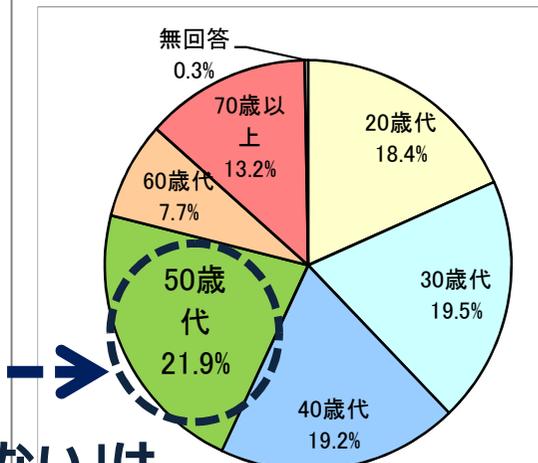
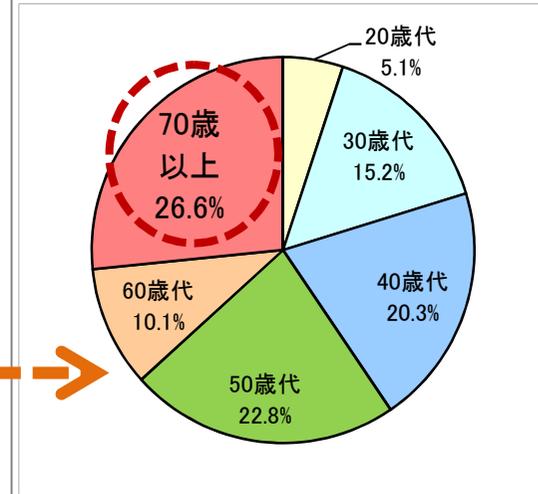
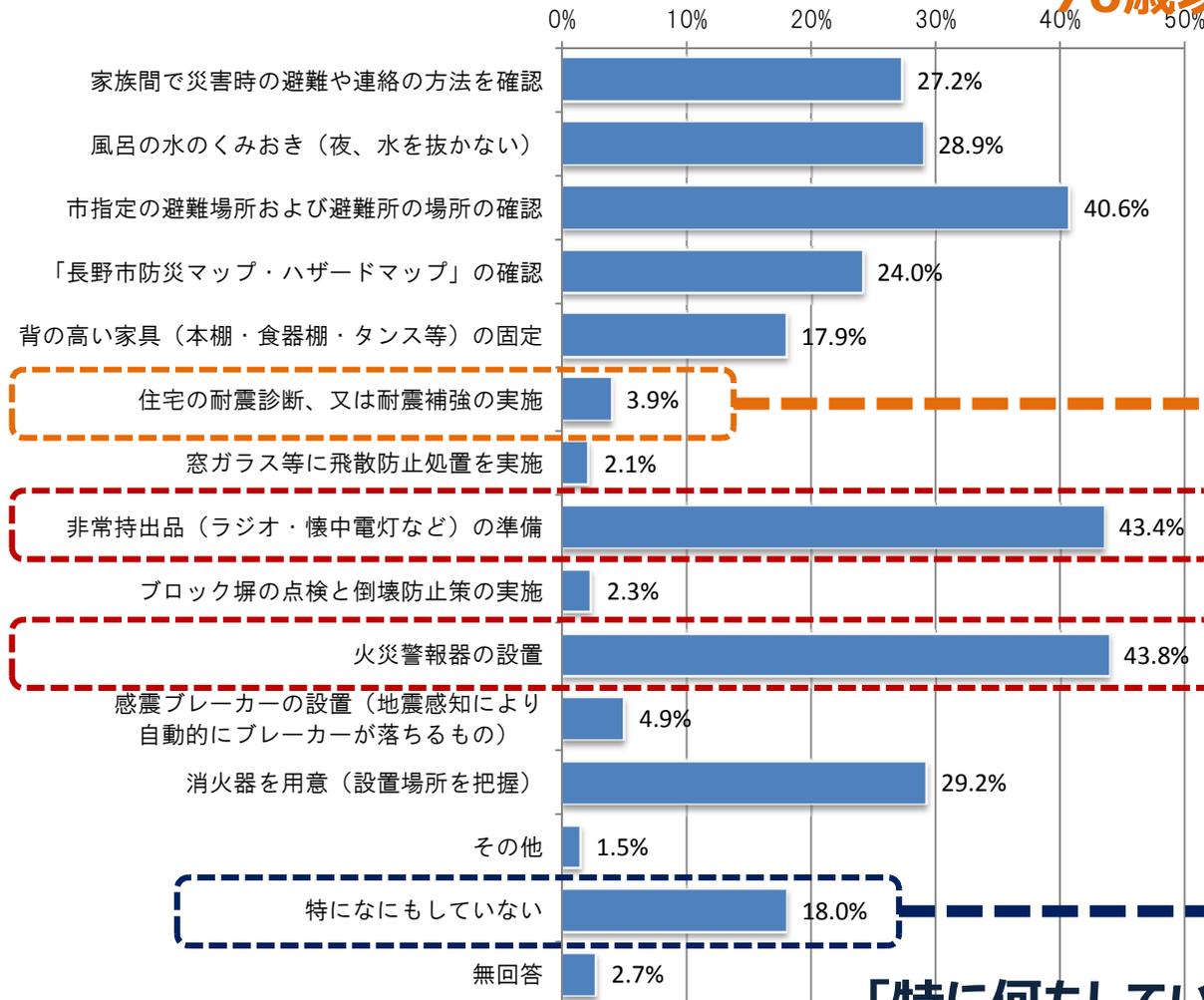
全体では「不安がある」は約45%



4. 住まいの安心・安全

【防災対策】回答者の約44%が「非常持出品の準備」と「火災警報器の設置」を行っている

耐震診断又は耐震補強の実施は70歳以上が約27%と最も多い

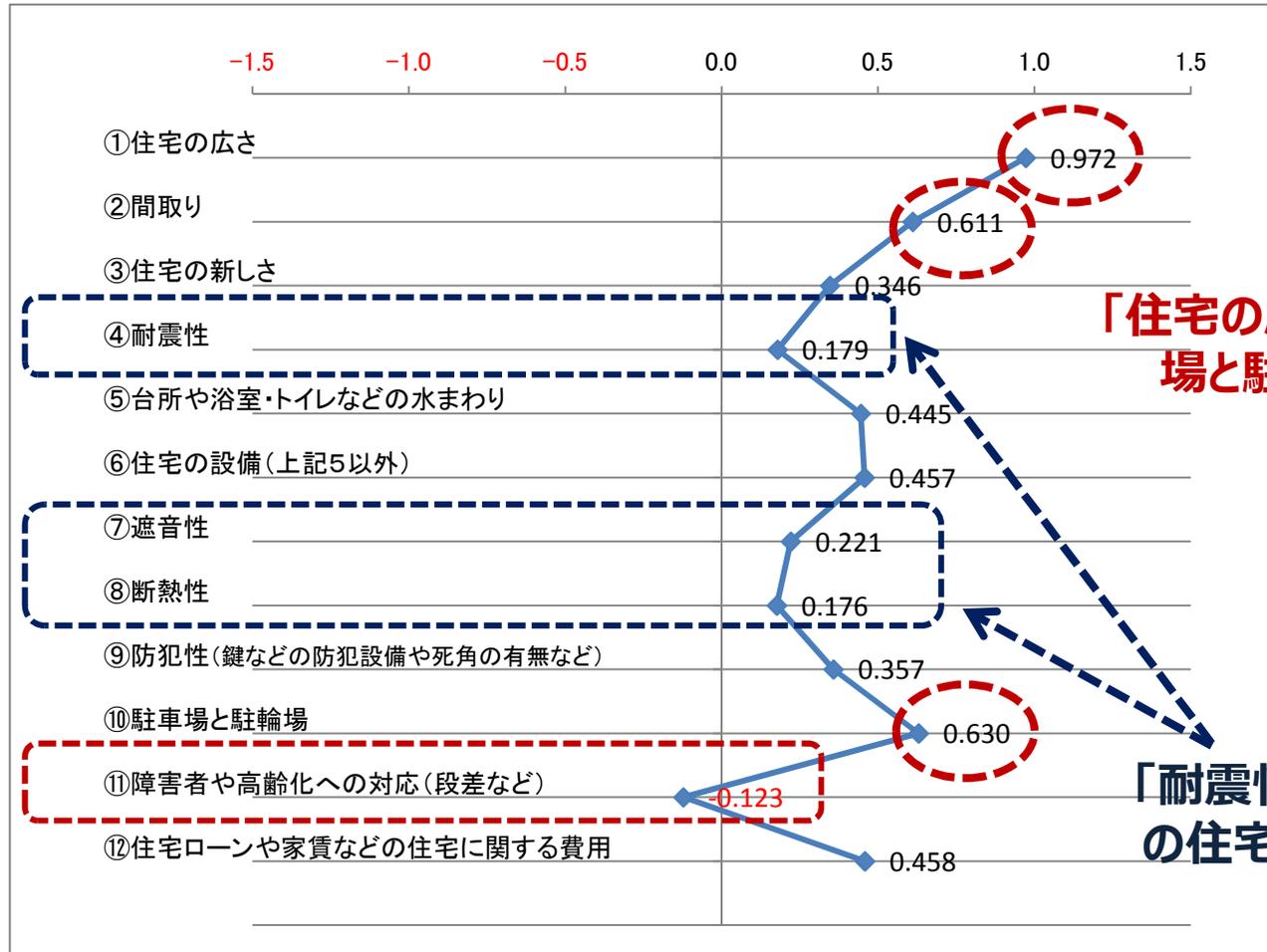


「特になにもしていない」は50歳代が約22%と最も多い

5. 住まいや住環境の評価

【住まいの評価】

12項目のうち、唯一「障害者や高齢化への対応（段差など）」がマイナス評価となっている。



「住宅の広さ」や「間取り」、「駐車場と駐輪場」は評価が高い

「耐震性」、「遮音性」、「断熱性」の住宅の性能については評価が低い

【評価グラフの見方】

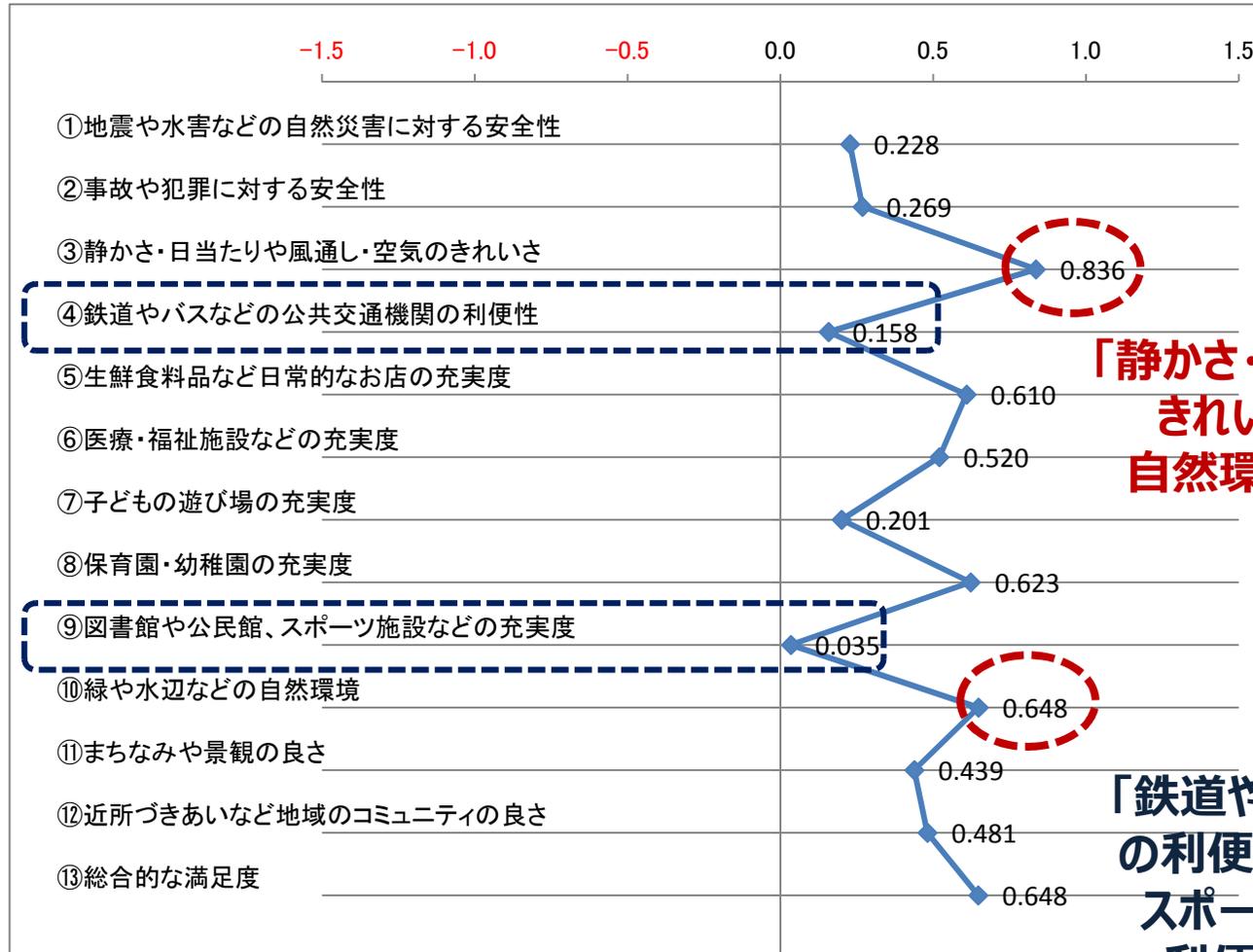
◆評価ポイントが+（プラス側：右）にあるほど「満足」、-（マイナス側：左）にあるほど「不満」

◆評価ポイントの集計方法

$$= \frac{\text{「不満:回答数」} \times -2点 + \text{「やや不満:回答数」} \times -1点 + \text{「やや満足:回答数」} \times 1点 + \text{「満足:回答数」} \times 2点}{\text{回答数の合計} - \text{「無回答:回答数」}}$$

5. 住まいや住環境の評価

【住環境の評価】



「静かさ・日当たりや風通し・空気のきれいさ」や「緑や水辺などの自然環境」に対する評価が高い

「鉄道やバスなどの公共交通機関の利便性」や「図書館や公民館、スポーツ施設などの充実度」の利便性に対する評価が低い

【評価グラフの見方】

◆評価ポイントが+（プラス側：右）にあるほど「満足」、-（マイナス側：左）にあるほど「不満」

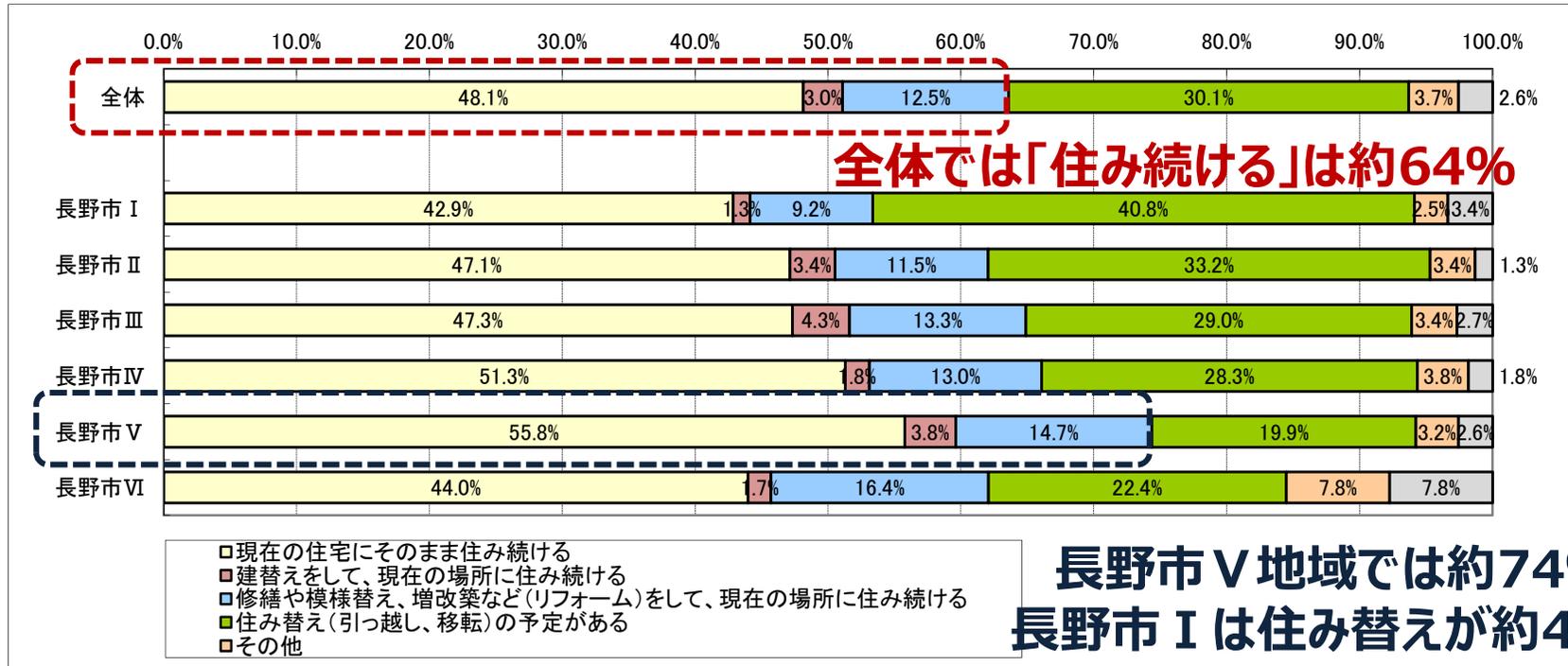
◆評価ポイントの集計方法

$$= \frac{\begin{matrix} \text{「不満:回答数」} & \text{「やや不満:回答数」} & \text{「やや満足:回答数」} & \text{「満足:回答数」} \\ \times -2点 & + & \times -1点 & + & \times 1点 & + & \times 2点 \end{matrix}}{\text{回答数の合計} - (\text{「無回答:回答数」} + \text{「わからない:回答数」})}$$

6. 今後の住まい

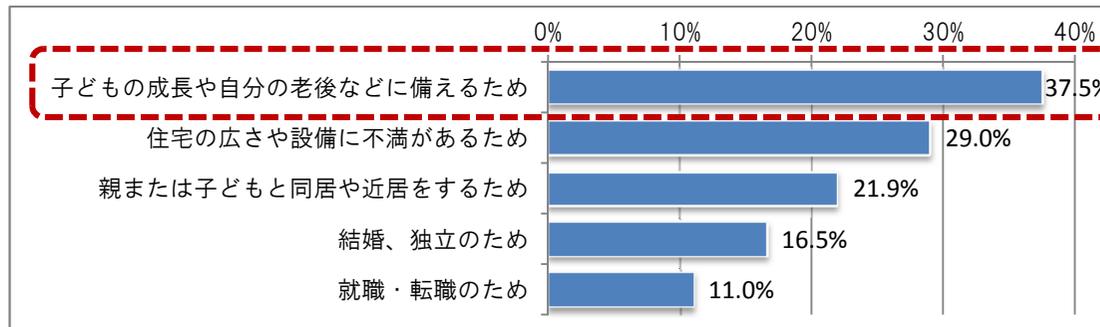
【居住継続の意向】「現在の住宅にそのまま住み続ける」、「建替えをして現在の場所に住み続ける」、「修繕等を行い、現在の場所に住み続ける」の合計は約64%

地域別



【住み替えの理由(上位5項目)】

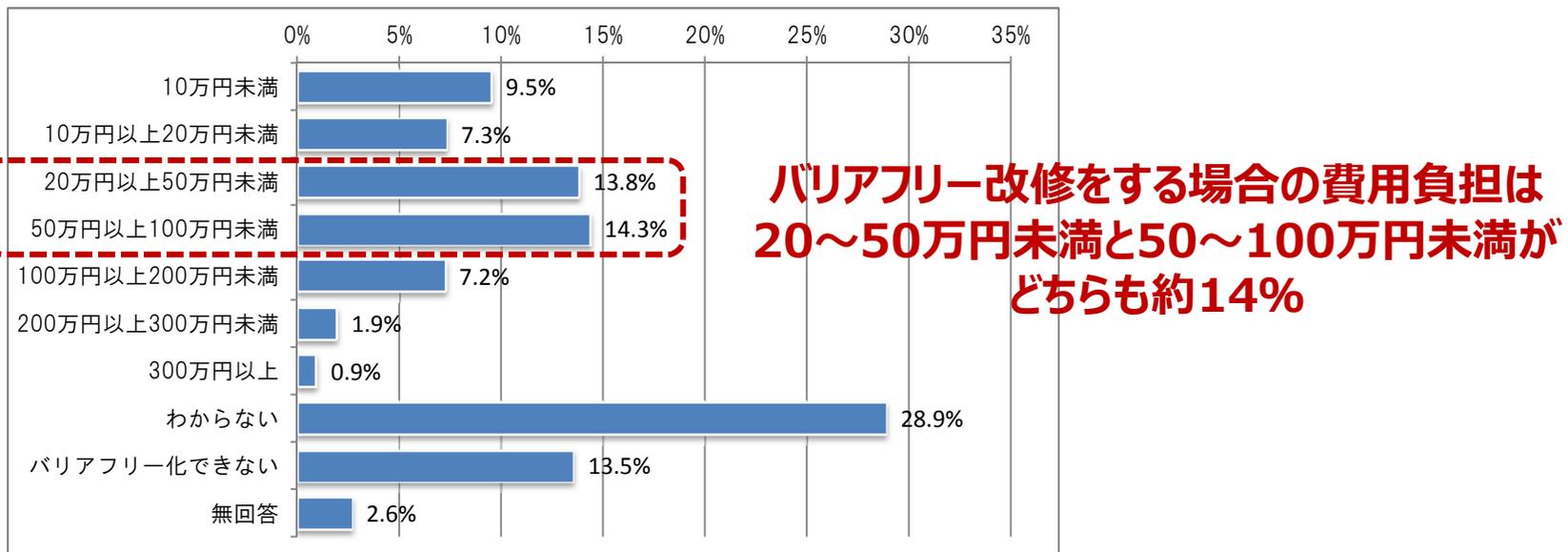
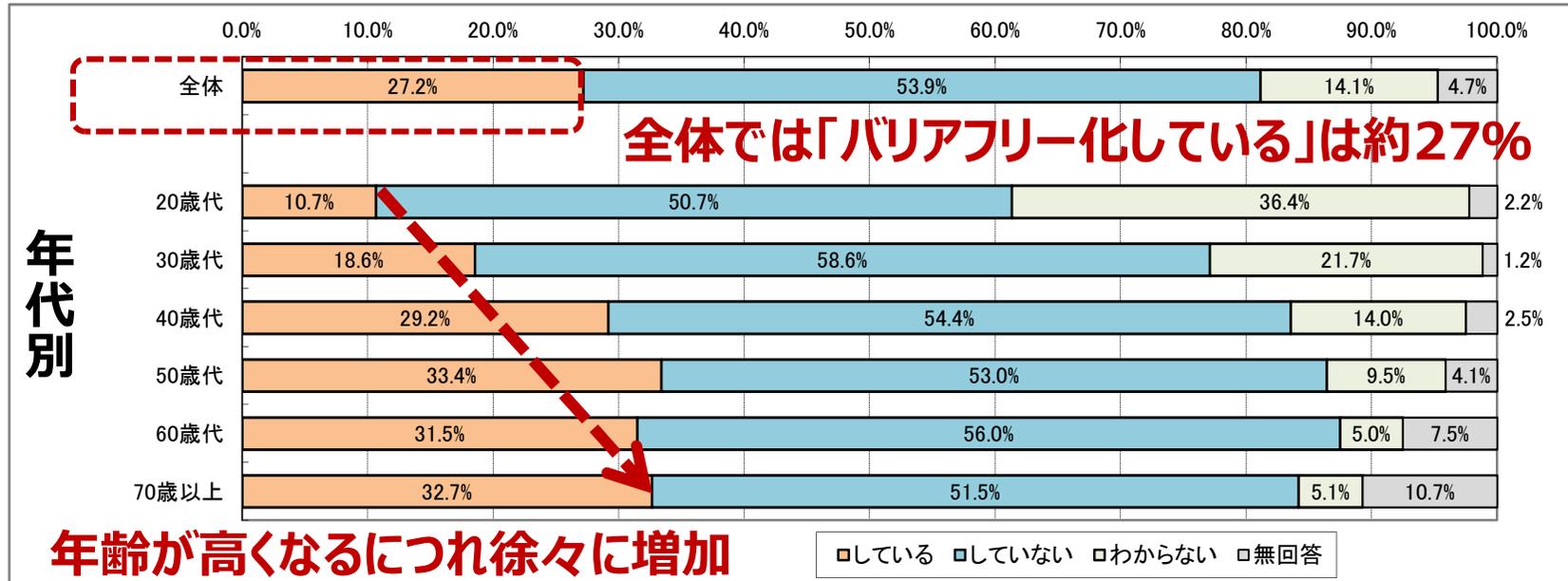
住み替えの理由は「子どもの成長や自分の老後などに備えるため」が約38%と最も多い



ライフステージの変化時に
住み替え需要が発生

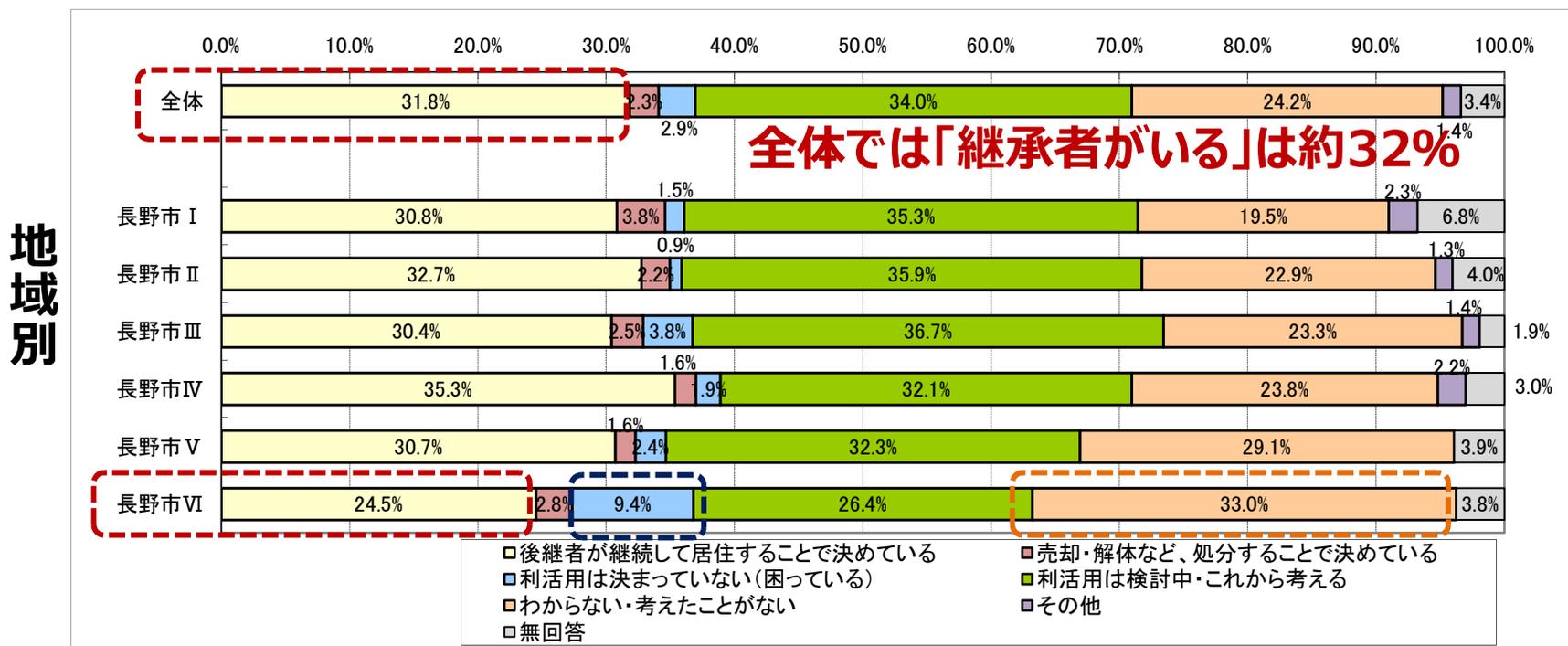
7. 高齢者・障害者への対応

【バリアフリー化の有無】



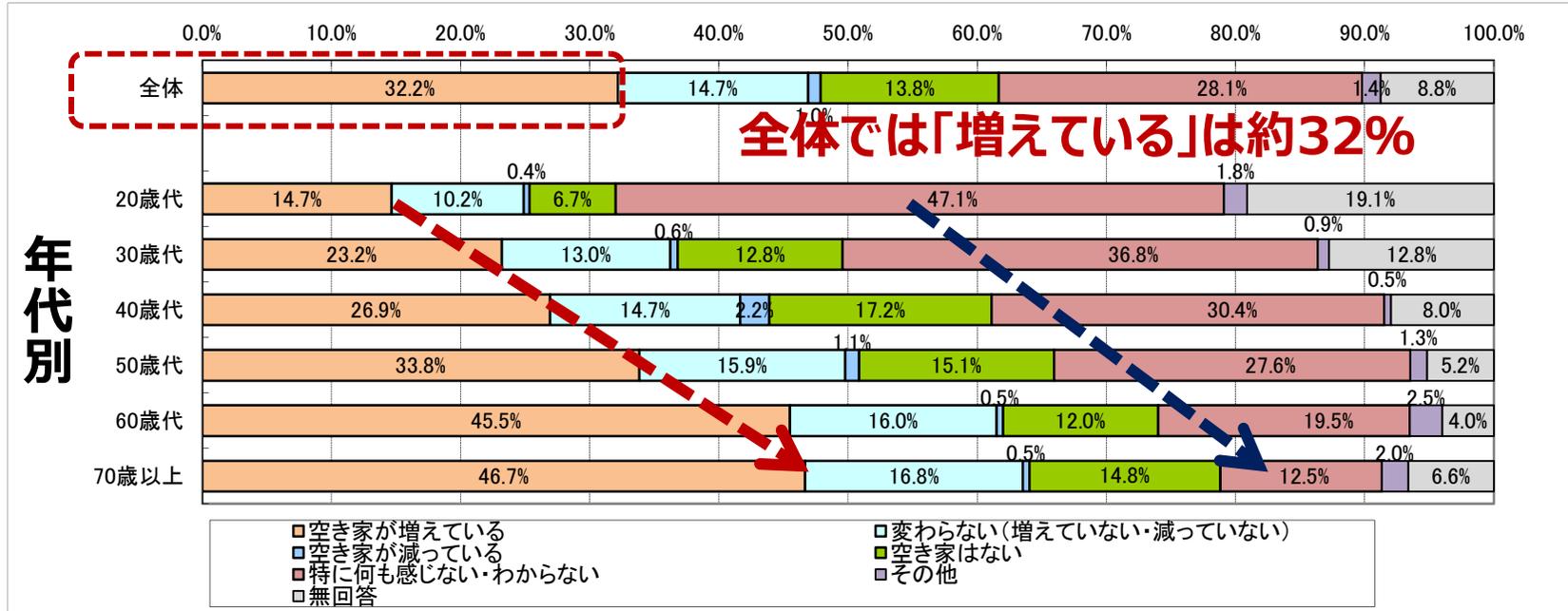
8. 空き家など

【自宅（持家）の継承】

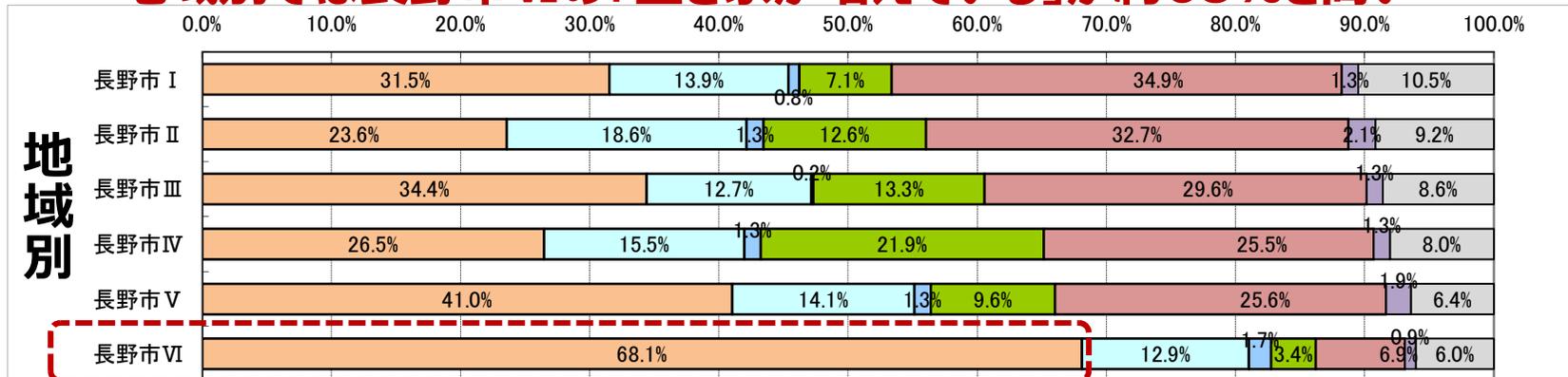


8. 空き家など

【空き家に関する意識】



「空き家が増えている」は年代が高くなるにつれ徐々に増加
「特に何も感じない・わからない」は年代が高くなるにつれ徐々に減少
地域別では長野市VIの「空き家が増えている」が約68%と高い



9. 今後の住宅施策

【市に求める住宅施策】

